

新しい年を迎える皆様にはお変わりなくご健勝でお過ごしの事と拝察申し上げます。

干支の申年は春に種を蒔き、秋には立派に実を付けて欲しいと願いを込めて一生懸命に手入れをする成長過程を意味しているそうであります。

町内会活動もそれぞれの事業がご満足して頂ければとの願いを込めて計画し取り組んでいます。今後共皆様の参加をお願い申し上げます。

9月18日に、平岡樹芸センターが改築されました。

(ム)と発表され、当日、第

新しい年を迎える皆様にはお変わりなくご健勝でお過ごしの事と拝察申し上げます。

7回平岡庭園コンサートが開催され650名の方が堪能されていました。

常時、樹木の育成相談や、剪定の指導をされておりま

す。緑豊かで、四季を通して楽しめるカラフルな庭園観賞が楽しめ、実際に年間6万6千人もの方が訪れています。

平岡児童会館が30周年を迎えた。タイトルは、『30年の笑顔に感謝』で職員の皆様が一緒に遊んだり、話しあうや相談に乗って子供達の健全な育成に素晴らしい貢献をして頂きました。

既に親子二代でお世話になられている方も見えました。

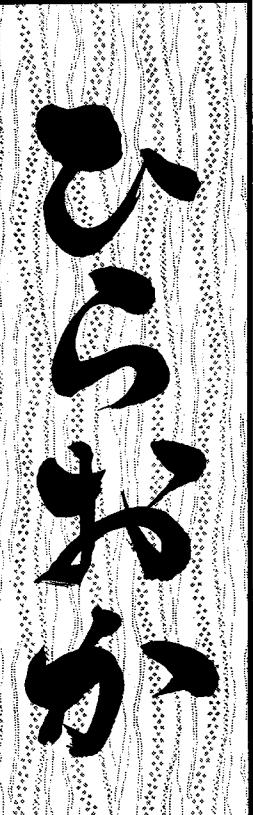
9月13日第4回ふれあい祭りが行われ音楽中心とし



平岡地区町内会連合会

会長 中川 昇

## 安全・安心・楽しい街を目指して



### 平岡地区町内会連合会

清田区平岡7条3丁目9-25

平岡地区会館内

☎ 883-7100

発行責任者 中川 昇

編集責任者 妹尾 裕司

渡辺綱太郎

まして約45人の参加者と交流できました。特に、チエ

ンバロ演奏家、明楽（あけら）様が平岡に在住され各地で活動されて有名な音楽

家となりその音色とともに人柄に感銘を受けました。

不審者の出現がお陰様で減少しました。22年がピークで18件、26年12件ありました。町連、町内会、学校関係含めた登下校見守り活動、子ども110番掲示増、夏休みのパトロール、青バトン実施、小学校3校との交通安全街頭啓発等協力を頂き感謝いたします。

又、清田区の平岡地区への支援で保健師さんの健康相談活動が3年目になり適切なアドバイスを頂いています。健康チェックして健康維持の為に気軽に相談しましょう。迷惑をかけるからといってお世話にならない方もありますが、一端入りますと、もう少し早く気が付けば良かった、と多く耳にします。喜んでお世話に

ます。しかし早く気が付けば良かった、と多く耳にします。喜んでお世話に

## 平岡交通安全母の会の活動に札幌市からの表彰状!!



平岡地区町内会連合会 女性部長 山田睦子

防災訓練を2回、中学校2校の生徒さんと町内会参加者約240名参加の下合同で実施しています。災害時に支援を必要とする方（町内会参加者）、災害時に支援できる方（中学生）と役割を想定し夏は車椅子、冬はソリに乗って避難場所へ移動する訓練を行つてきました。中高生は行動も機

敏でござります。平岡地区福祉のまち推進セントーが主催しています。高齢者支援活動、安否確認訪問、友愛訪問、地域ふれあい活動、子育て支援等思

いやりのある活動に感激させられています。

敏でござります。平岡地区福祉のまち推進セントーが主催しています。高齢者支援活動、安否確認訪問、友愛訪問、地域ふれあい活動、子育て支援等思

いやりのある活動に感激させられています。

敏でござります。平岡地区福祉のまち推進セントーが主催しています。高齢者支援活動、安否確認訪問、友愛訪問、地域ふれあい活動、子育て支援等思

いやりのある活動に感激させられています。

敏でござります。平岡地区福祉のまち推進セントーが主催しています。高齢者支援活動、安否確認訪問、友愛訪問、地域ふれあい活動、子育て支援等思

いやりのある活動に感激させられています。

防災訓練など幅広く町内活動に取り組んでいます。

今年の交流会では一円玉募金の集約と札幌市交通安全母の会を担当する交通安全部課長から、講話

「交通安全・自転車は車両」と平岡地区的危険な個所を検証していただきました。

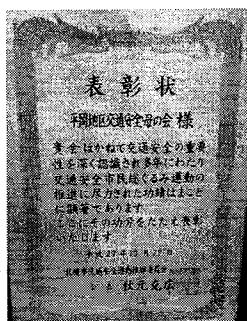
交通安全母の会の活動は、全国・北海道・札幌市・清田区と繋がり、平岡地区は、

町内会連合会女性部の活動の一環として長い活動の歴史をつけ、交通安全啓発活動、新一年生祝い品と登校指導、高齢者対象の啓発などに力を注いできました。

その安心安全な地域をつくりあげ継続した活動に対し、11月4日、清田交通安全母の会研修会の場で、札幌市から表彰状を頂きました。



新一年生の登下校指導



そして、2月1日赤レンガに於いて、北海道交通安全全推進委員会からの感謝状授与となりました。

平岡交通安全母の会会員として、安心安全な地域づくりに助力してきた26自治会・町内会女性部のみなさんと授与の喜びを共有し、各自治会・町内会会长はじめ会員皆様のご協力に感謝

致します。

## あなたとあなたの 家族が健気に 暮さうために!!

2015年、私たちのく

らしに安心安全を育かす

「振り込め詐欺」の問題が

清田区で発生したという報

告を得、高齢化のすすむ私

たちの生活を守るためにも

いかに防ぐかという知識と

認識し、札幌市市民まちづ

くり局池田局長（前清田区

長）の助力を得て、共に学

びあうこととしました。

女性部主催の「教養講座

では、「振り込め詐欺被害」

は本人のみならず、家族の

問題であり、互いに熟知し

信頼しあうことにより、被

害の発生を防げるものと考

えました。

女性部会員だけではなく、

各自治会・町内会・老人ク

ラブの皆さん78名の賛同を

得、共に学び合い、問題に

取り組みたいと「オレオレ

詐欺に負けるな」と題して、

市民まちづくり局の区政課

地域防犯担当である出村憲

史主査から、「①発生状況

②特殊詐欺の被害に遭わな

いために」の内容で、12月

10日に講演を頂きました。

出村講師からは、特殊詐欺の手口を知ることが重要であり、3つのキーワードとして、

①電話がかかってくる。  
②儲け話・トラブル解決

③現金の要求

をしっかりと記憶すること

が大事というお話をありました。

幾つもの報道によつて分つて

ているはずなのに「何故被害に遭うのか」との疑問か

ら、他人事であり、自分は

大丈夫との意識の低さに原

因があると認識し合いました。

相手はプロ集団です。私は、狙われているという自

覚を持つて、一人で判断せずに誰かに相談する。だま

すための話題は無限にあるので、旬な話題を新聞・ニ

ュースで確認する。振り込

んだ現金は、戻らない。後悔しても遅いのです。

2015年の札幌市内の振り込め詐欺発生状況は、

110件（被害金額3億859

2万円）となりました。

一人ではない、困ったとき、分からないときに互いに声掛けのできる平岡地区になるように心がけていきたいものです。

札幌市市民まちづくり局地域振興部区政課  
出前講座資料**1 道内の特殊詐欺認知状況(H27.12月末(暫定値))**

	H27.12	H26.12	増減数	増減率
特殊詐欺件数 (被害額)	276 <b>32,913,521</b>	259 <b>1,253,628,529</b>	-16 <b>-321,015,008</b>	-6.2% <b>-25.6%</b>
オレオレ (被害額)	79 <b>290,757,872</b>	49 <b>177,262,358</b>	30 <b>113,495,514</b>	61.2% <b>64.0%</b>
架空請求 (被害額)	192 <b>489,012,400</b>	133 <b>677,593,020</b>	-1 <b>-208,580,620</b>	-0.8% <b>-30.8%</b>
高利貸保証 (被害額)	10 <b>18,724,121</b>	23 <b>41,927,568</b>	-13 <b>-23,203,447</b>	-17.4% <b>-55.3%</b>
還付金 (被害額)	27 <b>25,522,423</b>	6 <b>5,940,084</b>	21 <b>19,582,349</b>	350.0% <b>329.7%</b>
金融商品等 (被害額)	8 <b>89,859,695</b>	17 <b>207,046,090</b>	-9 <b>-117,186,395</b>	-52.9% <b>-56.6%</b>
異性交際 (被害額)	1 <b>7,610,000</b>	1 <b>6,295,000</b>	0 <b>1,215,000</b>	0.0% <b>19.3%</b>
ギャンブル (被害額)	7 <b>19,227,000</b>	14 <b>37,639,050</b>	-7 <b>-18,412,050</b>	-50.0% <b>-48.9%</b>
その他 (被害額)	2 <b>12,000,000</b>	16 <b>99,925,359</b>	-14 <b>-87,925,359</b>	-87.5% <b>-88.0%</b>

**2 特殊詐欺の被害に遭わないためにには****特殊詐欺の手口を知ること**

キーワードは3つ

- 1 電話がかかってくる
- 2 儲け話・トラブル解決
- 3 現金の要求

- 1 相手はプロの集団。素人はかなわない。
- 2 私は狙われている(標的)という自覚。
- 3 1人で判断しないこと。誰かに相談を
- 4 ダマすための話題は無限。
- 5 旬な話題は何か、新聞・ニュースで確認
- 6 振り込んだ現金は戻らない。
- 7 あの時に・・・と後悔しても遅い。



平岡シユヴァービング9番館町内会

会長 鎌倉修

## 災害時助け合い活動の実施について

はじめに  
当町内会は平成14年5月、ファミールハイツ9番館の居住者170世帯で発足、まもなく14年を迎えます。創立当初からみますと平均年齢も上がり、高齢化社会に入りつつあるなど感じる今日此の頃です。

1 助け合い活動実施に至る経緯  
東日本大震災で、高齢者や障害のある方が犠牲になりやすいことが明らかになりました。こうしたなか、やはりいつあることを知らされたり、また、白石区で起きた姉妹の孤立死は私たちに大きな衝撃を与え、少子高齢社会や核家族の進展とともに、また、隣近所のつながりが弱まりつつあることを知らされました。

(2) 翌26年9月、やつと「災害時助け合い・高齢者見守り活動の推進について」と題する町内会ニュース(全戸配布)の発行にこぎつけ、①災害時に支援が必要な方と支援希望の有無②見守りが必要な方と見守り希望の有無③助け合い・見守り活動への協力の有無④要望意見の4項目の回答を記名で求めました。

(3) 回答率は81.2%と高率で関心の高さが窺われ、その結果 ○災害時に支援を希望：14世帯16人 ○見守りを希望：なし  
だつたことから当面、助

(1) 2 モデル区に指定されました。  
開始に向けた準備  
見守り活動の実施にむけ、会長が座長になり、副会長、福祉環境部・女

成25年4月、札幌市が高齢者見守り活動を推進するに当たり、清田区など3区がモデル区に指定されました。

た」と書いたマグネット（普段は玄関ドアの内側に貼っておき、避難する際に外側に貼つて避難した事をわかるようにする）を貸与しました。

3 助け合い活動の開始

26年12月1日、町内会ニュースを発行し開始を周知しましたが、協力員にはヘルメット・懐中電灯・警笛を、支援希望者には「避難しまし

(4)

助け合いだけを実施するこ

ととしました。



災害時助け合い活動説明会



熱心に聞き入る参加者

11月に支援希望者と協力していただける方に集まっていただきて説明会を開催し、「自主避難に努める」「日常生活でできる範囲内での協力とする」「可能な限り同一玄関の上階居住者2人と組み合わせる」等を内容とする「災害時助け合い活動実施要領」を作成し、徹底しました。この席には清田区社会福祉協議会大下次長（当時）の出席をいただき、アドバイスをいただきました。

まつて、会長が訪問し町内会への協力を求めていましたが、その中で本件取り組みを説明していましたが開始して1年余逝去された方1人・転居届された方2人・支援事由消滅1人と合計4人が減少、反面、転入者の1人が支援を希望し、現在11世帯13人を21人の協力員が支えております。しかし、親しくしている方が通院するようになつた入院したという話を聞くたびに、何時までこの制度を続けていけるかなど早くも危惧しているところです。

馬鹿の上階居住者2人と組み合わせる」等を内容とする「災害時助け合い活動実施要領」を作成し、徹底しました。この席には清田区社会福祉協議会大下次長（当時）の出席をいただき、アドバイスをいただきました。

これまで転入者には会長が訪問し町内会への協力を求めていましたが、その中で本件取り組みを説明していましたが開始して1年余逝去された方1人・転居届された方2人・支援事由消滅1人と合計4人が減少、反面、転入者の1人が支援を希望し、現在11世帯13人を21人の協力員が支えております。しかし、親しくしている方が通院するようになつた入院したという話を聞くたびに、何時までこの制度を続けていけるかなど早くも危惧しているところです。

#### 4 新たな希望者等の把握

これまで転入者には会長が訪問し町内会への協力を求めていましたが、その中で本件取り組みを説明していましたが開始して1年余逝去された方1人・転居届された方2人・支援事由消滅1人と合計4人が減少、反面、転入者の1人が支援を希望し、現在11世帯13人を21人の協力員が支えております。しかし、親しくしている方が通院するようになつた入院したという話を聞くたびに、何時までこの制度を続けていけるかなど早くも危惧しているところです。

馬鹿の上階居住者2人と組み合わせる」等を内容とする「災害時助け合い活動実施要領」を作成し、徹底しました。この席には清田区社会福祉協議会大下次長（当時）の出席をいただき、アドバイスをいただきました。

馬鹿の上階居住者2人と組み合わせる」等を内容とする「災害時助け合い活動実施要領」を作成し、徹底しました。この席には清田区社会福祉協議会大下次長（当時）の出席をいただき、アドバイスをいただきました。



草刈り・焼肉パーティ

#### ①空地の草刈清掃と焼肉パーティ

6月の雑草が最も伸びる時期に空地の草刈をして汗を流したあと、公園でバーベキューをして親睦を図っています。年々参加者も



子ども七夕祭り

増え、約130名が集ってくれます。8月7日の七夕の日にあわせ、子供七夕まつりを実施しています。柳の木に願い事を書いた短冊を飾り、綿あめ、ヨーヨー、お菓子のつかみ取り、花火など約100名の子供たちと付き添いの親たちで賑わっています。

#### 活動状況について

##### 平岡雪割草町内会

##### 会長 橋 本 多来夫



②子供七夕祭り 増え、約130名が集ってくれます。8月7日の七夕の日にあわせ、子供七夕まつりを実施しています。柳の木に願い事を書いた短冊を飾り、綿あめ、ヨーヨー、お菓子のつかみ取り、花火など約100名の子供たちと付き添いの親たちで賑わっています。

7年前からひよっこ公園で夏休み期間中にラジオ体操を実施しています。年々参加が増え、子供のみならず大人も参加し、50～60名の方が健康増進に努めています。参加者には小学校高学年の当番から出席カードに参加シールを貼つてもらっています。

1月17日当町内会の新年交社会がありました。其の前に金子総務部長からのメモが来て居り、その日の挨拶の中で当町内会が創立50年と言う事を皆さんに知らせて下さい。と言う事でしたのでお伝えしました。

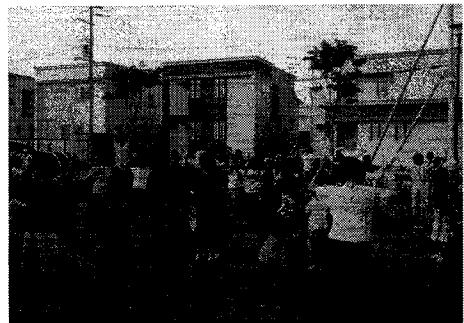
私事乍ら私は平成15年12月15日釧路からこちらへ転居して来ました。町内会の50年の歴史が見れば未だたつ12年の若輩者で御座居ます。その割には大きい顔をしているなあ！と誰かに言わない様、今日からもう少し謙虚に生きようと思つ

## わが町内会活動雑感

平岡東町内会  
会長 古川久男

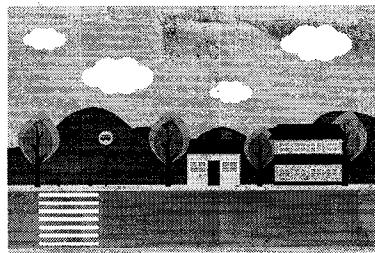
1月17日当町内会の新年交社会がありました。其の前に金子総務部長からのメモが来て居り、その日の挨拶の中で当町内会が創立50年と言つて下さい。と言う事でしたのでお伝えしました。

私事乍ら私は平成15年12月15日釧路からこちらへ転居して来ました。町内会の50年の歴史が見れば未だたつ12年の若輩者で御座居ます。その割には大きい顔をしているなあ！と誰かに言わない様、今日からもう少し謙虚に生きようと思つ



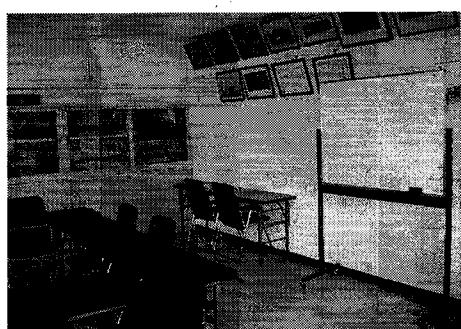
夏休みラジオ体操

**④敬老の日の紅白饅頭の配布**  
敬老の日に70歳以上の方を訪問し、紅白の饅頭を配布しています。今後も町内が清潔で明るい雰囲気で仲良く、支え合い、安全安心で住みやすい街づくりを目指します。



合いの人を見かけた時「怪しい人を見かけたら教えて下さい。すぐ逃げますから」等冗談を言うのです。  
2代前の山本会長の時、どうせ町内を廻るんだから独居老人の家を訪問して安否確認をしては、という声が出て「それはいいね。」という事で廻る事にしました。何回か訪問しているうちに或る家で「毎度御変り有りませんか。御元気ですか？」と尋ねて来られるのは応対が煩わしい、と言つていると近所の方が教えてくれたので、そう言われればそうかもと思い、それ以降はやめて現在に至っています。

我々が良しとしてやつた事は善意の押売りだったの事は善意の押売りだったのでしょうか？世の中難しいもんですね。



内装後の各室

平成27年12月1日から当地区会館は貸室利用が再開

階の和室を洋室に変更もいたしました。これに伴い2階の和室を洋室に変更もいたしました。

改修工事の主な内容としては全館の照明のLED化、暖房機器の更新、全室及びホールの内装（壁紙・カーペット）を行いました。また、これに伴い2階の和室を洋室に変更もいたしました。

現在の平岡地区会館は平成5年1月に竣工しましたが、22年の時を経るとともに老朽化が進み、平成27年8月から老朽化した部分や設備等について改修工事を行うこととしました。

## 平岡地区会館について

平岡地区会館運営委員会  
運営委員長 西敏雄

となり、ご利用いただいた方々から「明るくなつた」、「綺麗になつた」、「便利になつた」等のご好評をいただきました。



暖房機器の更新

ここ最近は少子高齢化、町内会の組織率の低下で街としての繋がりが低下しつつあります。このようないきにこそ地区会館等を頻繁に利用しまして地域の人々の交流の場を生成していくことが重要と考えます。

今後とも平岡地区会館はご利用する皆様方の地域活動等に貢献したいと考えておりますので是非とも様々な活動の場としてご利用いただけますと幸いと存じます。

# みんなの広場「コーナー」

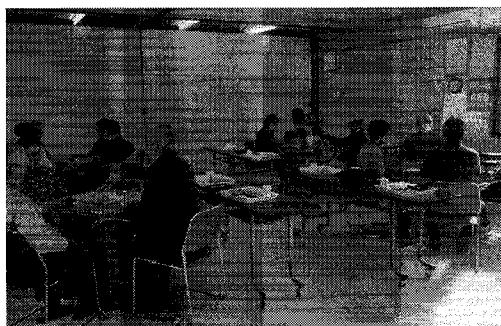
## 「元気で楽しむ」

### 平岡北友喜会

行事を企画し、毎月実施しておりますがその一つにマージャンを趣味サークルとして好きな人、初心者も含めて月一回、実施しております。参加の皆さん仲間との会話を、おしゃべりが楽しい



男女入り混じって熱戦



今日も17人が集まりました

姉妹

平岡第5町内会 高野スエ工

父母の逝きまし齢越えし

われ与へられたる命尊し

樺太の終戦過ぎて爆撃を

受けて逃れし日々を忘れじ

朝々に声がくる夫笑顔にて

変る事なし遺影にあれば

朝明けにカーテン引けばその窓に

上弦の月冴えざえと残る

この命あと幾許か分らねど

背筋を伸ばし歩みゆきたし



高得点の手作りが出来た時の楽しさを感じているようです。

私達、友喜会は約70名の会員で平均年齢は77歳と高齢者の集まりです。従つて元気で余生をおくことが大切と考え様々な

マージャンは指先を使い小さな動作を連続しており、また、適度な頭の体操にもなり認知症の防止にも役立つと言われています。終了時にはささやかではあります。すが賞品も用意されています。そして、和気合いいで、仲間の親近感が深まるところで会員相互の助け合い、見守りにも大変役に立つものと思います。

私たちはこれからもお互いを配りしながら楽しい活動として続けていきたいと思います。

よとがき

北海道新聞は、昨年10月

1日に実施した国勢調査の速報値を2016年2月17日の朝刊に発表した。

それによると北海道の人口は減っているが札幌への一極集中は加速している。

ちょっと古い話だが、「戦後の復興は石炭から……」ともてはやされたことがあります。空知炭田の美唄や夕張など空知の町が急激な発展をしたのもこの頃です。

そして、エネルギーの革命の波には勝てなかつた。石炭は明治の中葉から約80年もの間の夢物語で空知に生まれた町は過疎化していく。

エネルギーの変遷は社会的に影響の大きいものがあります。

編集委員

渡辺 綱太郎

(平岡梅ヶ丘町内会)  
山中 誠

(平岡シガーパーニング9番館町内会)  
橋本 多来夫

(平岡雪割町内会)  
貝瀬 りお子

(平岡東町内会)  
妹尾 裕司

(平岡北町内会)